歴史と伝統を新たな時代へ
～変わる学び、変わらぬ志～

鹿児島商業高等学校

本校は、明治27年、交易の拠点であった易居町に「鹿児島高等学校」として開校し、今年度で創立131年を迎える、歴史と伝統を有する学校です。卒業生は国内外の各分野で活躍しており、母校への愛情は今も変わりません。校訓「誠実・勤労」を人格形成の基本理念とし、心豊かでたくましい人間の育成を目指しています。

創立 130 周年記念第 74 回体育祭

「考える・挑戦」を軸に生徒主体の学びへ

令和6年度に学科再編と共学化という改革を行い、今年度でその2年目を迎えました。この改革は、単に制度や仕組みを変えることが目的ではなく、「これからの時代にふさわしい学びとは何か」を問い直す、教育の本質に迫る第一歩でもありました。「考える・挑戦」を経営方針に掲げ、生徒の主体性を尊重し、様々な挑戦を後押ししています。

多彩な学びで挑む 3学科

既存の商業科は「ビジネスクリエイト科」へ、情報処理科は「情報イノベーション科」へと改編し、国際経済科の学びは、これら2つの新学科の教育課程に反映させました。探究学習や外部との連携を重視し、実社会で即戦力となる人材や、リーダーシップを発揮できる人材を育成する学科です。

そして、新たに設置したのが、体育科「アスリートスポーツ科」です。本校には、国体の強化指定を受けている部活動が多数あり、全国大会をめざす部活動も多くあります。そうした伝統や校風を生かした教育を実現するため、体育科を設置しました。トップアスリートの育成を目指すとともに、競技者やスポーツリーダー、スポーツビジネスの担い手を育成する学科です。

学科再編・共学２年目スタート

多様な個性を活かす 共学

学科再編による特色ある教育をすべての生徒に提供するため、また、生徒それぞれが持っている多様な個性や能力を最大限に伸ばすため、そして、多様で特色ある学びをより一層深化させるために、共学としました。

令和7年度の入学生のうち、女子生徒は全体の4割弱を占めており、熱意あふれる彼女たちの姿が、学校全体に新しい風を吹き込んでいます。「女子生徒に思いきり活躍できる場を」という思いから、応援団部の中にチアリーディング部を設け、また、女子バスケットボール同好会を新設しました。部活動をとおして仲間と切磋琢磨し、自分らしく輝ける場所を見つけてくれることを願っています。

アスリートスポーツ科

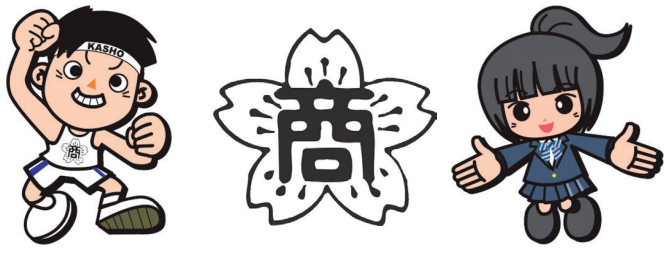
未来技術と進む 新しい学び

本校は、文部科学省から「DXハイスクール」「リーディングDXスクール」「生成AIパイロット校」の3つの指定を受けています。これらはいずれも、今後の社会で求められる力、すなわち、情報を活用する力、自ら考え表現する力、多様な人々と協働する力などを育てるための取組です。生徒一人ひとりが未来社会で必要とされるスキルを身に付けられるよう、新たな学びの環境を整備し、全教科においてAI技術を活用した教育を更に推進してまいります。

未来につながる学び

本校では現在、この3つの事業を柱に、授業の在り方や生徒同士の学び合い、社会とのつながり方などを、時代に即したかたちへ“更新”しています。学校教育にDXを取り入れる最大のメリットは、単に「デジタル化」ではなく、教育の質や学び方そのものを根本から革新できる点にあります。それぞれの生徒にとって「意味のある学び」を実現する手段として、大きな可能性を秘めています。今後も本校は、生徒の学びをより豊かにするために、DXの取組や企業、大学等との連携を一層進めていくつもりです。

伝統と革新で築く

学校創立以来受け継がれてきた本校の教育は、精神と肉体の融合の高みを目指した人づくりにあります。新しいものを積極的に取り入れる精神が、伝統と校風を育み、現在の鹿商を築いてきました。建学の精神に思いを馳せ、歴史と伝統を大切にしながらも、時代に即した新しい教育に挑戦し、生徒・保護者・地域の皆様と力を合わせて未来につながる学びを共につくってまいります。今後の本校の教育活動や生徒の活躍に、どうぞご注目ください。

（教頭　國料　良恵）